



速攻からシュートを決める岡本選手

9月に開幕したプロバスケットボールリーグ(通称・Bリーグ)。愛媛県初のプロバスケットボールチーム「愛媛オレンジバイキングス」の本市初開催の試合が10月7日、総合コミュニティセンター体育館で行われ、会場に集まった約1500人の観客の前で見事初勝利をつかみました。

試合前のセレモニーで野志市長は「松山でプロバスケットボールが開催できたことをうれしく思います。会場を盛り上げるのは観客の皆さんです。みんなで盛り上げて選手を後押ししていきましよう」と激励しました。

した。

試合は本市出身でキャプテンも務める俊野達彦選手と弟の俊野佳彦選手を中心にスピーディーな試合運びを見せ、対戦相手の鹿児島レブナイズを圧倒。終始愛媛オレンジバイキングスが



本市初開催！初勝利！ 愛媛オレンジバイキングス

リードを奪つ展開でした。終盤は疲れからかミスが増え、点差を縮められる場面もありましたが、前半のリードを守り切り開幕から5戦目にして見事初勝利をつかみました。

この試合でMVPに選出された俊野佳彦選手は「地元松山で初めて勝つことができうれしい。勝つていくことが応援してくれる皆さんへの恩返しだと思つて、これからもがんばっていきます」と話しました。

河合ヘッドコーチは「ホームの松山で初勝利を挙げることができ、ホッとします。この勝利をステップ



開会式であいさつする野志市長

次の試合もがんばって！



菅 遥翔くん(空港通)
(写真左端)

自分もバスケットボールをやっているの
で、お母さんをお願い
して初めて見に来まし
た。みんな上手で、特
に13番の俊野佳彦選手
がすごかったです。ま
た見に来たいです。次
の試合もがんばって、
絶対勝ってほしい！



試合後観客とハイタッチをする
俊野佳彦選手



初勝利に盛り上がる観客

アップした形で次につなげ、観客の皆さんがため息をつかなくていい試合をしていきたい」と今後への意気込みを語りました。

愛媛OV市内ホームゲーム (11月)

▼25日(金)19時〜、26日(土)14時〜対戦相手▶熊本ヴォルターズ▶会場▶県総合運動公園(上野町)

関スポーツ振興課 ☎948 68222・FAX 934 1287



「愛顔つなぐえひめ国体」 リハーサル大会続々開催！

松山中央公園多目的競技場で行われた自転車競技のトラック・レースには、全国から選手、監督など約500人が参加しました。

自転車

第51回全国都道府県対抗
自転車競技大会(トラック・レース)
9月6〜7日開催



競技は個人4種目と団体2種目が行われ、選手たちの巧みなコーナリングや駆け引き、団体戦でのチームワークに観客からは声援が飛んでいました。

愛媛県チームは少年男子ケイリンで真鍋選手(松山聖陵高3年)が連覇を達成したほか、男子チーム・スプリントで4位入賞を果たしました。



連覇を達成した真鍋選手(左から2人目)



大会をサポートする高校生補助員

全種目入賞を
目指してほしい



県自転車競技連盟
理事長
二宮 一さん

地元からの声援が
気持ちよかった



少年男子ケイリン優勝
真鍋 智寛選手
(松山聖陵高)

この大会を通じて、えひめ国体本番の円滑な運営に向け、課題を発見できました。えひめ国体本番では、新しい技術なども積極的に取り入れながら成功させたいです。選手たちには引き続き努力を積み重ねてもらい、県勢全種目入賞を目指し、がんばってもらいたいです。

連覇がかかっていたのでプレッシャーはありましたが、武器のダッシュ力に磨きをかけ、レースでも実力を発揮できたので優勝できたとともにうれしいです。ゴール後の地元からの声援が気持ちよかったです。えひめ国体に向けて代表に選ばれるようにいれて国体、その後の大会と結果を出していきたいです。